

見本 (最初の頁のみ 1 行あける)

材料・構造信頼性シンポジウム講演論文原稿の見本

材料大学 日本太郎 材料大学 材料花子

(1 行分あける.)

1 緒 言

原稿は、会誌「材料」での論文投稿の書式を基本として A4 用紙に 25 字×51 行×2 段=2550 字、横書き（刷上がり 1 ページに相当）6 ページ以内に執筆する。

1・1 原稿の執筆上の注意

左右に 20mm，上 25mm，下 22mm のマージンをとる（本見本の灰色の枠線は参考用に入れてあるので、本原稿には記入しないこと）。本文は 2 段組としコラム幅は 80mm，コラム間隔を 10mm とする。（1）題名（15 ポイント），（2）著者所属・氏名（講演者名に ）（11 ポイント）を順に記載する。本文（9 ポイント）は、1 行空けて書き始める。図、表および写真は、見本のように用紙にそのまま貼り込める大きさに用意し、本文中の説明と離れない位置に貼り付ける。図・表どうし、あるいは図、表と本文は 1 行以上間隔をあけるようにする。

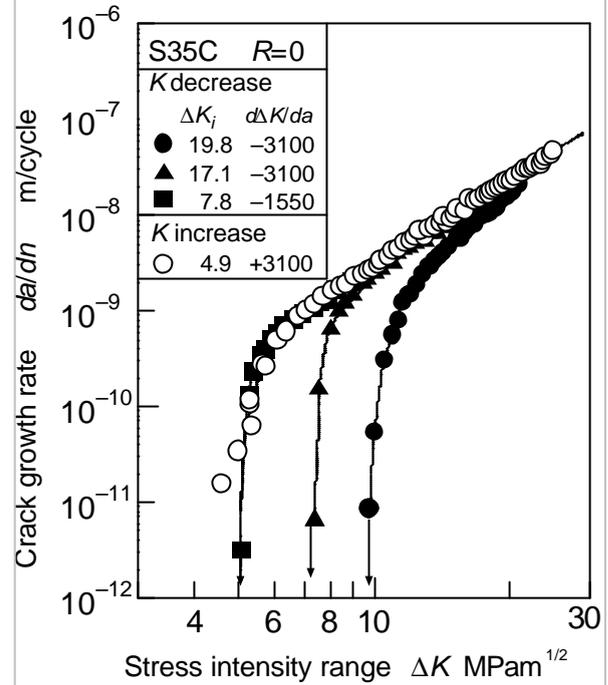


Fig.1 Relationship between da/dn and ΔK .

20mm 80mm 10mm 80mm 20mm

22mm